

様式第1号（第3条関係）

道 路 境 界 確 認 申 請 書

年 月 日

大田原市道路管理者  
大田原市長 様

申請者

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名  
(電話番号)

代理人

住所又は所在地  
氏名又は名称

貴職所管の公共用財産（道路等）と、これに隣接する私所有地との境界を確認願いたく、  
関係図書を添えて申請します。

1 境界確認を申請する土地

大田原市 番地 先  
(市道 線)

2 境界確認を申請する理由

3 添付図書

- (1) 現地案内図
- (2) 法務局備付け公図の写し  
※申請地及び隣接地の所有者を記載してください。
- (3) 法務局備付け地積測量図の写し
- (4) 地籍調査の成果  
※地籍調査実施箇所の場合は、地積集成図、座標値等を添付してください。
- (5) 仮実測図
- (6) 委任状
- (7) その他境界確認に参考となる資料

4 その他

様式第4号「市道境界同意書」は、立会い成立後90日以内に提出してください。境界協定を締結する場合には、境界協定書に境界同意書を添付してください。

案内図（別紙に地図の写しを添付しても可）

処 理 記 録	立会年月日	
	立会人署名	
	境界を確認した旨の署名	
	境界の位置（近傍の恒久的地物より寸法表示する）	

# 確 約 書

土地〇〇〇〇番地〇〇と、市道〇〇〇線（〇〇〇〇番地〇〇）との境界立会に際し、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇との境界については、立会結果のとおり同意します。

なお、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇は未相続のため、他の相続人から異議があった場合には、相続人が処理します。

**確約書の見本であり、様式として定めはない。**

隣接地が未相続である場合であるので、申請地が未相続の場合には相続人全員が申請人でなければならない。

被相続人の死亡と、確約書に確約した相続人と被相続人との関係が確認できる戸籍謄本を添付。

可能であれば、確約書に実測図を添付することが望ましい。

年 月 日

相続人

住所

氏名

㊞

## 《道路境界確認申請関係》

(添付書類の作成要領)

### 1. 現地案内図

地図などの写しを添付するか、代表的な目的物から申請地までの経路を明らかにした地図を記入。

### 2. 法務局備付け公図の写し

当該公共用財産（道路）及び申請地の箇所、並びにその隣接地全部を転写（着色箇所は同様に着色する）したものに、次に掲げる事項を記入すること。

(1) 大字、地番、地積、地目、縮尺、方位及び土地所有者の住所氏名

(2) 当該公図を保管する法務局名

(3) 当該公図の転写年月日及び転写者の氏名・押印

### 3. 法務局備付け地積測量図の写し

当該申請地に関係する分筆等の地積測量図を転写したもの（当該地積測量図の転写年月日及び転写者の氏名・押印）

### 4. 仮実測図

当該公共用財産（道路）に隣接する土地所有者にあらかじめ承諾を得て作成した当該公共用財産（道路）の仮実測図（作成年月日及び作成者の氏名・押印）

### 5. 委任状

代理人が申請する場合及び現地で立ち会う場所は、申請者（所有者）がその旨を記した委任状を添付すること（押印）。

### 6. その他確認に参考となる資料

境界を確認する上で参考となる資料がある場合添付すること。

### 7. 様式第4号「市道境界同意書」

様式第4号「市道境界同意書」は、立会成立後90日以内に提出すること。なお、境界協定を締結する場合には境界協定書に添付すること。

様式第5号の1（第8条関係）

境界協定書

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立ち会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

年 月 日

大田原市本町1丁目4番1号

大田原市道路管理者

大田原市長

印

所有者 住所

氏名

印

記

1 境界を確定した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 名	所 在	地 目	

2 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり

3 立会年月日及び立会者氏名

年 月 日

立会者氏名

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書（実測図等）を添付すること。

様式第5号の2（第8条関係）（民有地が道路に含まれる場合）

境界協定書

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立ち会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

年 月 日

大田原市本町1丁目4番1号

大田原市道路管理者

大田原市長

印

所有者 住所

氏名

印

記

1 境界を確定した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 名	所 在	地 目	

2 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり。ただし、土地の一部が現況市道の一部に含まれるが、道路としての用途を廃止するまで道路として使用することに双方合意する。

3. 立会い年月日及び立会者氏名

年 月 日

立会人氏名

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書（実測図等）を添付すること。

市道境界同意書

下記の市道と私共所有地の土地との境界については、  
年 月 日現地  
立会いの上、境界を確認したとおりで異議ありません。

記

1 市道の所在

市道の所在	路線名	摘要

2 隣接地所有者の住所及び氏名

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

㊞

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

㊞

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

㊞

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

㊞

様式第1号（第3条関係）

道路境界確認申請書

記入例

1部提出

● 年 ● 月 ● 日

大田原市道路管理者  
大田原市長

様

申請者

住所又は所在地

大田原市本町1-4-1

氏名又は名称

●●●●

及び代表者氏名

0287-23-8717

(電話番号)

代理人

(代理人がいる場合に記入)

住所又は所在地

氏名又は名称

所有者が共有の場合は共有者全員、未相続の場合には相続人全員が申請人

貴職所管の公共用財産（道路等）と、これに隣接する私所有地との境界を確認願いたく、関係図書を添えて申請します。

1 境界確認を申請する土地

大田原市 本町9 番地 9 先  
(市道 ●●●●号線)

2 境界確認を申請する理由

土地の分筆のため市道との境界を確認する

3 添付図書

(1) 現地案内図

(2) 法務局備付け公図の写し

※申請地及び隣接地の所有者を記載してください。

(3) 法務局備付け地積測量図の写し

(4) 地籍調査の成果

※地籍調査実施箇所の場合は、地積集成図、座標値等を添付してください。

(5) 仮実測図

(6) 委任状

(7) その他境界確認に参考となる資料

添付図書は原則全て添付

4 その他

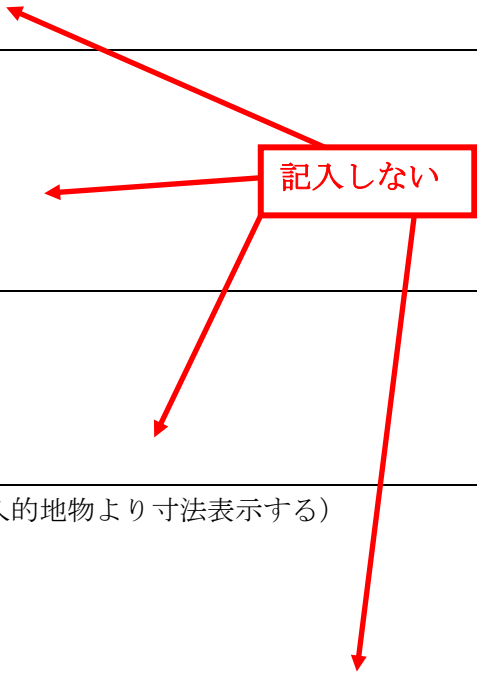
様式第4号「市道境界同意書」は、立会い成立後90日以内に提出してください。境界協定を締結する場合には、境界協定書に境界同意書を添付してください。



案内図（別紙に地図の写しを添付しても可）

（記入せずに、地図を別紙で添付しても可）

処 理 記 録	立会年月日	
	立会人署名	
	境界を確認した旨の署名	
	境界の位置（近傍の恒久的地物より寸法表示する）	



記入しない

# 確 約 書

土地〇〇〇〇番地〇〇と、市道〇〇〇号線（〇〇〇〇番地〇〇）との境界立会に際し、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇との境界については、立会結果のとおり同意します。

なお、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇は未相続のため他の相続人から異議があった場合には、相続人で処理します。

確約書の見本であり、様式として定めはない。  
隣接地が未相続である場合であるので、申請地が未相続の場合には相続人全員が申請人でなければならない。  
被相続人の死亡と、確約書に確約した相続人と被相続人との関係が確認できる戸籍謄本を添付。  
可能であれば、確約書に実測図を添付することが望ましい。

● 年 ● 月 ● 日

相続人

住所 東京都●●●

氏名 ●●●

印

様式第5号の1 (第8条関係)

境界協定書

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立ち会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

年 月 日 (日付は記入しない)

記入例

大田原市本町1丁目4番1号  
大田原市道路管理者

大田原市長 (印)

所有者が共有の場合は共有者全員、未相続の場合には相続人全員が申請人

所有者 住所 大田原市本町1-4-1  
氏名 ●●●● (印)

記

1. 境界を確認した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 名	所 在	地 目	
大田原市●● ●●番先	市道●●線	大田原市●● ●●番● ●●番● ●●番●	田 畑 雑種地	

2. 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり (実測図等を添付すること。)

3. 立会年月日及び立会人氏名

● 年 ● 月 ● 日立会

立会人氏名

(大田原市の職員を含め、立会に関係した者全てを記入)

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書(実測図等)を添付すること。

様式第5号の2 (第8条関係) (民有地が道路に含まれる場合)

境界協定をする場合に作成

境界協定書

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立ち会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

年 月 日 (日付は記入しない)

記入例

この様式は、所有者の土地の一部が現況道路に含まれ未登記の状態に協定する場合に使用。

大田原市本町1丁目4番1号  
大田原市道路管理者

大田原市長

印

所有者が共有の場合は共有者全員、未相続の場合には相続人全員が申請人

所有者 住所 大田原市本町1-4-1  
氏名 ●●●●●● 印

記

1. 境界を確認した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 名	所 在	地 目	
大田原市●●● ●●●番先	市道●●●号線	大田原市●●● ●●●番●●● ●●●番●●● ●●●番●●●	田 畑 雑種地	

2. 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり。ただし、土地の一部が現況市道の一部に含まれるが、道路としての用途を廃止するまで道路として使用することに双方合意する。(実測図等を添付すること。)

3. 立会年月日及び立会人氏名

● 年 ● 月 ● 日立会

立会人氏名

(大田原市の職員を含め、立会に関係した者全てを記入)

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書(実測図等)を添付すること。

記入例

市道境界同意書

下記の市道と私共所有地の土地との境界については、● 年 ● 月 ● 日現  
地立会いの上、境界を確認したとおりで異議はありません。

記

1. 市道の所在

市道の所在	路線名	摘要
大田原市●● ●●番先	市道 ●●●線	

2 隣接地所有者の住所及び氏名

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

印

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

印

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

印

隣接地 番

住所又は所在地  
氏名又は名称  
及び代表者氏名

印

申請者及び立会に関係した隣  
接地所有者（共有地の場合に  
は共有者全員、未相続地の場  
合には相続人全員）全て記入